

中心市街地活性化に向け 商工会議所主体でTMO構想策定へ

商業後継者の参画が再生の鍵

議員 全国的な現象だが、中心市街地に空き店舗が目立つ状況になっている。本市では十三年度末に中心市街地活性化基本計画を策定し、その中で商店街が行う事業、行政が取り組む事業などを掲げた。十四年度は、商工会議所が中心となりこの基本計画に基づきTMO構想(中小小売商業高度化事業構想)を策定する予定と聞けが、どのように進めていくのか。

経済部長 商工会議所によるTMO構想推進特別委員会が実質的に策定していくことになる。委員は二人であり、その構



行政・商業者連携で活性化へ努力

成は中心市街地の商業者(中小小売商業高度化事業構想)の議員および市職員である。なお、委員会の事務局は商工会議所に置き、ここが主体となり中心市街地活性化連絡会議や行政機関等との合意を図りつつ、具体的な実施事業を推進特別委員会に提案していく形をとる。委員会は、第一回目を五月十日に開催し、今後五回程度予定している。実施事業の内容や種別、実施予定者、区域や実施時期などが取りまとめられ、十五年三月にTMO構想として市へ提出される予定である。

議員 商店街がTMO構想に本気で取り組むことが活性化を図る最後のチャンスと考える。そのためには、今後の商業を担う後継者の参画が不可欠と思うが、市の見解を伺いたい。

経済部長 商業者自身が具体的な活動を進めなければ活性化はあり得ないと思っている。それには若い商業者がTMO構想の策定作業に参画し議論を深め、行動を起こすことが重要と認識している。

議員 中心市街地の活性化を推進するには、商業振興の施策を充実するだけでなく、文化や各種情報等の発信拠点としての機能や再開発による整備も必要と思う。市は十四年度どのような対応をしていくのか。

経済部長 事業内容が多岐にわたることから企画都市計画、福祉関係等の関連する部署からなる庁内中心市街地活性化調整会議を設置した。今後、この調整会議を随時開催し、TMO構想の策定が進む中で位置づけられる事業と行政が進める事業とのすり合わせや調整を図り、よりよい事業実施に向け努力していきたい。

議員 西口駐輪場開設の効果聞く

議員 西口隣接地へ暫定的に自転車とバイクの駐輪場を整備されたことにより、駅周辺の駐輪状況に変化は見られるのか。

道路部長 公園通り、錦町公園南側、みずほ銀行前では自転車、バイク共ほとんどなくなった。パイルロードでもバイクはほとんどなくなったが、自転車の駐輪は以前より減少したものの依然として見られる状況にある。しかし、西口駐輪場の整備は大きな成果があったと考えている。

議員 駅周辺に乗り入れの自転車、バイク利用者の利便性向上や放置を防止するため駐輪の総合的対策の検討を行うと聞くが、どのような案を考えているのか。

道路部長 西口駐輪場は暫定的であり、駅前大通り線および宝町方面は駐輪場が不足しているため、整備が必要と考えている。また、レンタサイクルの増設や駅周辺への自転車乗り入れ減少に向け郊外のバス停周辺に駐輪場確保等も進めたい。

学級規模の縮小・弾力化、三〇人以下学級などの実現を求める意見書

公立義務教育諸学校の少人数学級、少人数授業の取組により、明らかな教育的効果が報告されたことから、政令府におかれては、次の事項について配慮されるよう強く要望する。

一 子どもたち一人ひとりの個性を尊重し、ゆきとどいた教育を展開するために、学級編制の標準が従前のままであるために、人件費等はすべて自治体の負担となっている。

また、昨年度より実施の第七次定数改善計画により少人数授業が可能となったが、子どもたちへのきめ細かな対応がなされる環境には至っていない。

個性が多様化し、社会・家庭環境が複雑化する中で、子どもたち一人ひとりにきめ細かく対応するには、抜本的な学級編制及び教職員定数の見直しが必要である。

平塚市議会

BSE問題への対応

廃用牛処理促進へ補助金を交付

議員 今回上程された一般会計補正予算では、牛海綿状脳症関連緊急対策事業として廃用牛処理対策補助金が計上されているが、計上に至る経緯を伺いたい。

農産課長 BSE問題発生以降、廃用牛の引き取り価格が暴落した。廃用牛を出荷しても赤字となるため出荷せずに抱えている農家が多く、新しい牛に更新できない状況に

ある。したがって、廃用牛処理を促進するための緊急措置として計上した。補助金の算出根拠を聞きたい。

農産課長 国では本年一月から廃用牛買い上げ推進事業を開始し、廃用牛を一頭四万円で購入している。そこで、市では独自事業として廃用牛一頭の処理に対して二万円を補助することとした。全畜産農家を訪問調査し

現在の廃用牛の数と十五年三月までの予想数、けがや不慮の事故等を考慮して四七〇頭分の九四〇万円を今回予算計上した。

議員 BSEと判定された牛の焼却処理施設の設置について、市内の県湖南家畜保健衛生所内がその有力候補であるかのよう報道がなされ、地域では驚きが広がっている。この焼却処理施設計画の現在の動向を伺いたい。

経済部長 本年一月にB

SEと判定された牛の焼却施設を県湖南家畜保健衛生所内に設置したい旨の相談を県から受けた。市では、対応を検討した結果、県に再考を要請することとなったため、その旨を要望した。その後、地元の方から焼却施設反対の要望書が、県・市に提出されたので、地元の考えを県に伝えるとともに市の考えも重ねて要望した。現在、県ではこれらの反対要望を受けて、同所への設置は確定ではないとし、計画の推進を保留している状況である。

議員 厳しい経済状況の中で、地域産業の振興に果たす行政の役割は従来の融資制度などに加え、

議員 厳しい経済状況の中で、地域産業の振興に果たす行政の役割は従来の融資制度などに加え、

議員 商店街がTMO構想に本気で取り組むことが活性化を図る最後のチャンスと考える。そのためには、今後の商業を担う後継者の参画が不可欠と思うが、市の見解を伺いたい。

議員 商店街がTMO構想に本気で取り組むことが活性化を図る最後のチャンスと考える。そのためには、今後の商業を担う後継者の参画が不可欠と思うが、市の見解を伺いたい。

議員 商店街がTMO構想に本気で取り組むことが活性化を図る最後のチャンスと考える。そのためには、今後の商業を担う後継者の参画が不可欠と思うが、市の見解を伺いたい。

議員 商店街がTMO構想に本気で取り組むことが活性化を図る最後のチャンスと考える。そのためには、今後の商業を担う後継者の参画が不可欠と思うが、市の見解を伺いたい。

議員 商店街がTMO構想に本気で取り組むことが活性化を図る最後のチャンスと考える。そのためには、今後の商業を担う後継者の参画が不可欠と思うが、市の見解を伺いたい。

議員 商店街がTMO構想に本気で取り組むことが活性化を図る最後のチャンスと考える。そのためには、今後の商業を担う後継者の参画が不可欠と思うが、市の見解を伺いたい。

議員 商店街がTMO構想に本気で取り組むことが活性化を図る最後のチャンスと考える。そのためには、今後の商業を担う後継者の参画が不可欠と思うが、市の見解を伺いたい。

議員 商店街がTMO構想に本気で取り組むことが活性化を図る最後のチャンスと考える。そのためには、今後の商業を担う後継者の参画が不可欠と思うが、市の見解を伺いたい。



プリント基板の製造会社(東豊田工業団地)

地域産業の振興

議員 地域産業の振興策として、各産業分野を網羅した産業活性化ビジョンも策定してきた。特に工業関係では、研究開発・技術力向上の推進、企

産業会館建設の考え

議員 産業、文化、物産郷土芸能など幅広い総合的な施設として産業会館の建設を提案するが、市の見解を聞きたい。

経済部長 新総合計画改訂基本計画では、産業の活性化を目的に総合産業センター整備事業を位置づけており、これを受け産業活性化ビジョンでは、情報ネットワークの核となり、各種産業情報の取得や企業の情報化に関する相談および関係者の情報交換の拠点整備を位置づけている。今後、産業構造の変化を見据え、拠点施設の内容について研究していきたいと考えている。